

2022年度 チャリティーウォーク



WAFCA

WHEELCHAIRS & FRIENDSHIP CENTER OF ASIA

# 活動報告書

2022年12月3日～9日におこなったチャリティーウォークにより、  
タイ・インドネシアで車いす支援と障がい児教育支援事業を  
行うことができましたのでご報告申し上げます。

収益： **849,296** 円

学校バリアフリー化 **1** 件

車いす寄贈 **16** 台

ご支援いただきありがとうございました

2023年3月 認定 NPO 法人アジア車いす交流センター(ワフカ WAFCA)



## 収入と支出

	単価	数	計(単位:円)
参加費	1,000	267名	267,000
参加者からの寄付			134,000
協賛企業の上乗せ寄付	100,000	5社	500,000
収入の合計			<b>901,000</b>
Minpo アプリ使用料	100	239人 (登録人数)	26,290 (税抜 23,900)
決済手数料、振込手数料	25,414	1回	25,414
支出の合計			<b>51,704</b>
収益			<b>849,296</b>

## 寄付の使途

内容	場所	単価	数	計(単位:円)
バリアフリー工事	タイ	350,000	1校	<b>350,000</b>
車いす寄贈	タイ	30,000	8台	<b>240,000</b>
車いす寄贈	インドネシア	30,000	8台	<b>240,000</b>
諸経費・雑費		20,000	1回	<b>20,000</b>
合計				<b>850,000</b>

## タイ：バリアフリー工事レポート

タイ北部にある生徒数 40 名の小さな学校で、バリアフリートイレの設置と図書館にスロープをつける工事を支援しました。2 月 23 日には学校の生徒や関係者、地域の皆様を招待しバリアフリーお披露目式典を行いました。



＼この学校に通う障がい児を紹介します／

名前はオームシンちゃん。出産時のトラブルで脳性麻痺のある女の子です。



校長先生は、バリアフリーは障がい児のためだけでなく生徒みんなのものとの考えを持っています。インクルーシブの考えを広めるために、バリアフリーお披露目式典は近隣3校の先生を呼んで啓蒙活動を進めました。

オームシンちゃんの友達、移動の際に付き添ったり、前に小石があると気を効かせて蹴ってどけたりする行動が当たり前のようにできていて、校長先生の考えが浸透している様子が伺えます（QR コード動画添付）。スピーチの最後に「オームシンが困っていたら助けますか？」と質問したら、生徒がみな「はい」と手を挙げて答えがありました。この学校を起点に、地域や周辺他校への良い影響が広がることが期待できます。





# タイ：車いす寄贈レポート

## Chirawet くん (11 歳)



**BEFORE**



**AFTER**

## Phimonnat ちゃん (4)



## Nantawat くん (7)



## Chonticha ちゃん (5)



## Nuttapol くん (5)



## Khemakon くん (9)



## Arnew くん (7)



## Maena ちゃん (13)



新規 8 台の寄贈を  
することができました

## インドネシア：車いす寄贈レポート

### Pick up ストーリー

今回車いすをもらったシャーナズちゃんを紹介します。シャーナズは3人兄弟の末っ子で、質素な家庭に生まれました。早産で生まれ、両方の指と両足がありません。車いすが買えないため、両親は2歳の頃に、スケートボードを与えました。7歳になるこれまで、スケートボードでの移動をしていたそうです。

ついに WAFCA から車いすの支援を受けることができました。彼女が新しい車いすを試して自分で操作したとき、喜びの涙が流れていました。

車いすをもらったシャーナズは学校に通い、勉強と大好きな絵を頑張っています。

Syahnaz ちゃん (7)



### 新規 8 台の寄贈を することができました

Nasya ちゃん (9)



Abizar くん (6)



Deviyola ちゃん (5)



Tirta くん (6)



Aicyah ちゃん (6)



Savina ちゃん (5)



Najwa くん (5)





## まとめ

WAFCA のはじめての企画、「WAFCA チャリティウォーク」にご参加いただき本当にありがとうございました。皆様からいただいた参加費、ご寄付、協賛企業様からのご寄付はアジアの障がい児を支えるため大切にに使わせていただきました。

ご覧いただいた通り、参加者の一人のひとりの「1歩」が、アジアの障がい児の「1歩」を支える、そんな企画になりました。バリアフリー設備や車いすを手にした子どもたちの笑顔、参加者の皆様にお届けすることができ、事務局一同嬉しい気持ちでいっぱいです。皆様の大きな「1歩」をありがとうございました。支援現地の WAFCAT・WAFCAI からは、「参加者の皆様の1歩のおかげで子どもたちが望む支援ができました。」「チャリティウォークを通じて皆さんとの繋がりを感じることができて嬉しく思います。」と感謝の言葉が届いています。

WAFCA では引き続き、アジアの障がい児支援をおこなっていきます。まだまだ車いすを待つ子どもたちが待っています。今後も WAFCA の仲間として一緒に活動していただくと大変ありがたいです。

WAFCA 事務局

## 協賛企業

**DENSO**  
Crafting the Core

**DENSO**  
DENSO LOGITEM



デンソー労働組合

**MS&AD**  
あいおいニッセイ同和損保

**T-NET** 株式会社 **ティーネットジャパン**

## 協力団体



## メディア掲載・受賞

2022.12.1 中日新聞掲載

2023. 3.14 寄付月間賛同企画「ムーブメント賞」受賞

### ◎寄付月間とは

寄付月間とは、「欲しい未来へ、寄付を贈ろう。」を合言葉に毎年 12 月の1ヶ月間、全国規模で行われる啓発キャンペーン。民間非営利組織、企業、大学、行政、国際機関などが推進委員会を設置し、2015 年からスタートした。35 の法人代表者が実行委員会(委員長:小宮山宏 三菱総合研究所理事長・第 28 代東京大学総長)を形成し、企画運営を行っており、事務局は実行委員会の有志が共同事務局を設置し、運営している。

2021 年は 853 団体がパートナーとなり、コロナ禍にもかかわらず、160 の公式認定企画が実施された。

### ◎寄付月間リードパートナー

(公財)日本サッカー協会

SAMURAI BLUE(日本代表)キャプテン

吉田麻也選手インタビュー

<https://youtu.be/bel-q1i9haI>



### ◎2022 年度 寄付月間企画特別賞(6 件)

◆学校賞 東京大学

東京大学基金寄付川柳コンテスト 2022/基金つながるラジオ

◆地域賞 (公財)みんなで作る財団おかやま

寄付月間祭り 2022

◆ムーブメント賞 認定 NPO 法人アジア車いす交流センター(WAFCA)

WAFCA チャリティーウォーク

◆サンクス賞 コングラント株式会社

キフレター2022

◆企業賞 NEC ソリューションイノベータ株式会社

社内健康増進施策とタイアップした寄付活動

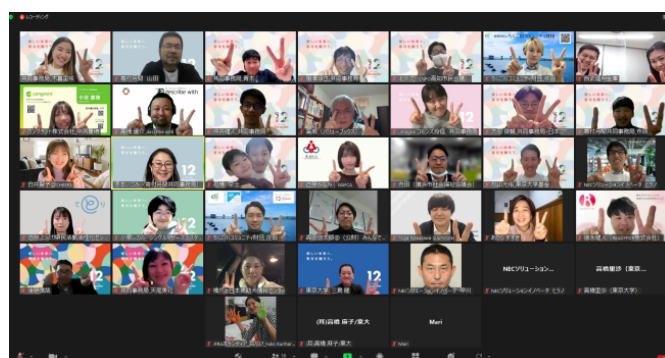
◆キッズ賞 CHEERS 株式会社

ヘンテコクリスマスフェス 2022

・お金だけでなく歩くことが寄付になっていた

・アスリートを中心に参加者や企業を集めることができた

以上2点が受賞のポイントでした！



オンライン授賞式で表彰いただきました